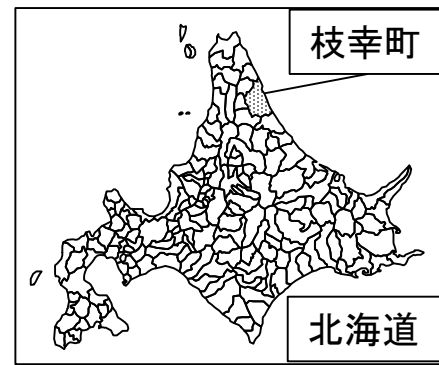


集落の統合による広域的な農地の維持・管理（北海道枝幸町枝幸集落協定）



- 町内2集落が連携して広域の協定を締結し、農作業受託組織の作業エリア拡大や担い手不足解消を柱とした新規就農者等への支援を行い、継続的な農地の有効利用の取り組みを実施。

面積：8,075ha（全て草地） 交付金額：12,313万円（個人配分50%、共同取組活動50%）
協定参加者：農業者115人、農業生産法人8 協定開始：平成12年度

地域の現状

- 当地区は、北海道最北部、宗谷総合振興局管内の最南部に位置し草地主体の酪農専業地帯であり、平成12年度から本制度を実施。
- 本制度当初から取り組みを実施してきたが、T P Pによる酪農情勢の不安や、後継者不足及び高齢化による離農などにより、荒廃農地の発生が危惧されたことから、第4期対策から枝幸・歌登の2集落を統合し全町をエリアとした広域の協定を締結。
- 農用地保全活動を行いながら、農作業受託組織のエリア拡大に対する支援、新規就農者の誘致促進、酪農研修生受入体制確立、ヘルパー及びオペレーターの人材確保などを関係機関等と連携し継続的に営農できる体制づくりに努め、鳥獣害対策や農村景観整備など多様な活動を実施。



【農道草刈作業】



【排水路清掃作業】

取組の概要

- 本制度活用により、トラクターなど大型農業機械を導入し、コントラクター事業を推進した結果、旧枝幸集落でのコントラクター会社設立に発展し、農作業受託面積の拡大・農作業の効率化に寄与。
- 集落協定の広域化に取り組み、集落統合に伴う農作業受託組織の作業範囲拡大による労働力の軽減や継続的な農業生産体制の構築により高齢農業者も長期営農できる環境を整備されたことに加え、離農跡地を引き受ける担い手が増えたことで、農地集積が図られ荒廃農地の発生防止に寄与。（受託面積：H26 1,600ha→H28 2,251ha）
- 担い手確保の活動を、町・JA・普及センター等と連携し、新規就農・ヘルパー・酪農研修の希望者を対象としたセミナーを毎年開催。（H28 新規就農者1名）
- 農業生産向上の活動として、草地整備及び排水改良などを毎年実施し、低生産性農用地の減少に伴い協定農用地の拡大に貢献。（協定面積H26 8,035ha→H28 8,075ha）



【農作業受託組織による収穫作業】



【新規就農者誘致促進セミナー】